

今回のおすすめメニュー

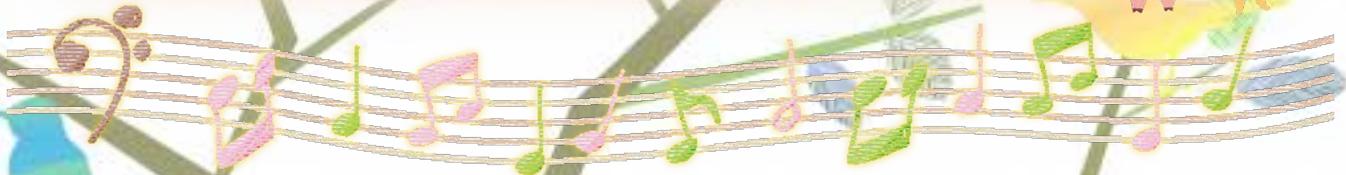


No Image

『赤とんぼはなぜ竿の先にとまるのか？』

童謡・唱歌を科学する』

著 者：稲垣栄洋
出 版 者：東京堂出版
所 蔵 館：中央館・石川館
請求記号：404夕



ちょっとあじみ

誰しも少年、少女時代に耳にした童謡や唱歌があります。古くから沢山のの人に愛され、心に残り続ける暖かい歌の数々。しかし今にして思うと、歌の中に出てくるあの表現は結局どういった意味だったのだろうか…、そういった考えが頭をよぎったことはありませんか。ということで、童謡・唱歌の歌詞に科学的な観点で着目した資料がこちらです。

【ちょっとあじみ】ということで、この資料にある様々な解説の中から一部を抜粋いたします。

- 唱歌「ちょうちょう」……「どうして菜の花ではなく、菜の葉なのか？」
- 童謡「夕焼け小焼け」……「小焼けってなんだ？」
- 童謡「赤とんぼ」……「赤とんぼというトンボはいない」
- 唱歌「かたつむり」……「角だせって何？」

等々

異なる視点から歌を捉えることで、また違った味わいを感じられるかも知れません。